

# つながるトーク～ひとりじゃないでね～

島田市版 家庭教育学級「つながるシート」



## 目的

現代社会において、子どものいる世帯は減少しており、さらに、三世代家族の減少や地域のつながりの希薄化など、血縁や地縁が弱まる傾向もあり、親や子が家庭内の関係に閉じて、孤立化していくことが懸念されます。

静岡県が実施した家庭教育実態調査では、7～8割の親が子育てや家庭教育についての悩みや不安を抱えているという結果が出ました。また、親同士の話し合いや仲間づくりをしたいと考えていることもわかりました。

家庭教育ワークシート「つながるシート（※）」は、親同士が子育てや家庭教育について意見を交換したり、悩みや不安について相談したりする際に使用するもので、子どもの健やかな成長を願い、互いに子育てや家庭教育について学び合い、親として育ち合うことを支援するためにつくられたものです。

※「つながるシート」…親同士がつながる、悩みや不安の軽減につながる、子どもの健やかな成長につながるシート。

## 特色

「つながるシート」を使った活動は、小グループ（4～5人）でのグループワークを基本とした参加型の活動で、身近なエピソードや資料等をもとに参加者同士が話し合い、交流しながら子育てや家庭教育についてお互いに学び合うものです。参加者がお互いの考えや思いを伝え合うことで、自分にはなかった子育てや家庭教育の見方や考え方に触れ、自らが学んでいきます。学び合いの中で、自分の子育てや家庭教育を振り返ったり、仲間から新たな情報を得たりして、これからの子育てに生かしていきます。「これが正解」はありません。いろいろな情報から、自分なりの「答え」を見つけていきます。

この活動を通して、「悩んでいるのは自分だけじゃなかったんだ」「この接し方でよかったんだ」と互いに共感し合ったり、「そう考えれば気持ちが楽になる」「こういう接し方もあるんだ」と主体的に学んだりすることができます。

<静岡県 みんなで支える家庭教育 家庭教育ワークシート「つながるシート」の活用について より>

家庭教育学級では、小学一年生を対象とした6つのテーマの中から1つ選び、別紙シートを使い、つながるトークを必ず1回以上実施してください。

つながるトークテーマ 一覧

<p>小学一年生の親対象</p> <p>(子供を多様な価値観で受け止め、成長を支援するとともに、子供の主体性を伸ばす親のあり方について考える)</p>	<p>1 生活習慣</p>	<p><b>早寝早起き朝ごはん（生活習慣を見直す）</b> （生活リズムを整え、健康で元気な生活を送るために、親としてどのように子供と関わるかを考える）</p>
	<p>2 家庭学習</p>	<p><b>家庭学習のすすめ（子供のやる気を引き出す）</b> （子供の気持ちを理解し、親としてどのようにやる気を引き出す関わり方をするか考える）</p>
	<p>3 ほめ方、叱り方</p>	<p><b>子供のほめ方、叱り方（子供を伸ばすために）</b> （子供を伸ばすために、親として叱る際にどのような言葉がけをするか、どのようにほめるのか考える）</p>
	<p>4 親の心構え</p>	<p><b>聞いて、聞いて（信じる、見守る、待つ、聞く）</b> （多感な時期の子供との接し方から、親子のより良いコミュニケーションの取り方について考える）</p>
	<p>5 ネット社会</p>	<p><b>うちの子だいじょうぶ？ーオンラインゲームー</b> （子供のオンラインゲームの使い方を考え、ネットを利用していく上での我が家のルールを考える）</p>
	<p>6 読書</p>	<p><b>絵本は心の栄養！（親子の絆を深める）</b> （絵本の読み聞かせを通じた、子供とのコミュニケーションについて考える）</p>